

2014-05-07(水)

■田舎の家庭料理をごちそうになる

ゴールデンウィークに栃木の友達の家にお邪魔して手料理をごちそうになった。

その友達は神社と幼稚園を持つてる実家にUターンしてそこで働いている。都内で会うことも多いけど、ゴールデンウィークに特に旅行の予定もなかったのも、たまにはこっちから行ってみることにした。

一緒に行く友達と相談してお菓子和紅茶を手土産として分担で買って用意した。栃木の最寄り駅で待ち合わせてその子の家までは車で送ってもらった。歩くには遠いしちょうどいいバスもないというから仕方ない。

友達のお母さんが作ってくれた料理は、旬の筍をふんだんに使った料理だった。神社の参道脇に生えてる筍を掘って下処理をして、それを料理したという。煮物には自家製(生えてるらしい)の木の芽が添えてあった。

筍の下処理なんて面倒だし、そんなことしてる暇はないので筍を使いたいと思ったら水煮のパックをスーパーで買ってくる。国産の筍は結構高い。

栃木の友達のうちの家庭料理は、国産の筍を多く使って出汁から漬物まで手作りという贅沢な料理だった。

(アラサー女子)